

神奈川県青少年科学体験活動 推進協議会 NEWS 第219号

令和7年1月11日発行
事務局：県立青少年センター
科学部 科学支援課
電話：046-222-6370

子どもサイエンスフェスティバル平塚大会

令和6年12月21日(土)に「子どもサイエンスフェスティバル」を平塚市青少年会館で開催しました。

協議会の会員を中心に7つのブースの出展があり、当日は150名(子ども77名、保護者等73名)が来場しました。今回は中学校や県立高校などの出展が3ブースあり、中学生や高校生の熱心な説明を聞くことができ、参加者が楽しんでいる姿が印象的でした。会場も広く、参加者はゆっくりと見学することができたため、アンケート結果も満足度の平均が4.7(5点満点)と高く、充実した「子どもサイエンスフェスティバル」となりました。



<p>1 ピッタリ止めよう！ カムロボタウン タミヤロボットスクール 湘南平塚教室</p> <p>キーボード入力によるプログラミングでロボットの操作体験ができるブースです。参加者は楽しく体験することができ、今後のロボット作りへのモチベーションに繋げることができました。</p>	<p>2 伊志田の 実験ミュージアム 神奈川県立伊志田高等学校 自然科学部</p> <p>動物の骨格標本や昆虫標本、魚類剥製など部員たちが作った数多く標本の展示されていました。また、葉脈標本のしおり作りも体験でき、子どもたちはとても興味を持って楽しそうに作っていました。</p>	<p>3 プラコップでつくる 超簡単モーター 鎌倉学園中学校</p> <p>身近な材料で超簡単モーターをつくらることができるブースです。中学生の皆さんが丁寧に作り方や遊び方について説明してくれ、子どもたちも喜んで製作に取り組んでいました。</p>

<h2>4 平工遊園地</h2>	<h2>5 無線で暗号を といてみよう!</h2>	<h2>6 テン セグリティー</h2>
<p>神奈川県立 平塚工科高等学校</p>	<p>紅葉ヶ丘無線クラブ</p>	<p>特定非営利活動法人 でい工房</p>
<p>工業高校の生徒の皆さんが作製した数多くの工作物に、子どもたちは夢中になって体験をしていました。カンで作製した風車は息を吹くと勢いよく回ります!</p>	<p>無線を使った交信と、ラジオからのモールス信号を聞いて、参加者は真剣に暗号を解いていました。また、貴重な機器も展示されており、興味深そうに見ていました。</p>	<p>「テン セグリティー」は、Tension（張力）・Integrity（統合）からなる造語です。参加者の皆さんは不思議なバランスの完成品に驚いていました。</p>
		

<h2>7 レインボウボックスを作って虹を見よう</h2>		
<p>サイエンスラボ30</p>		
<p>簡易分光器であるレインボウボックスを作って虹を観察していました。「本当に虹を見ることができ、びっくりしました。」などの声を数多くいただきました。</p>		
		

事務局から

今年度の「子どもサイエンスフェスティバル」も2月2日(日)の小田原大会のみとなりました。2月28日(金)の協議会総会及び科学講演会で皆様にお会いできることを楽しみにしております。
会員の皆様におかれましては、引き続き次年度に向け各事業へのご協力をお願いします。

(事務局 : 奥村、山田、上田、山口)

